



NEWS RELEASE

楽しいこと、まるごと。

TSUTAYA

2021年10月29日

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社

「イクメンオブザイヤー2019」受賞 NON STYLE 石田明さんがゲスト出演
第2回『TSUTAYA えほん大賞』授賞式レポート
大賞は『パンドロぼう vs にせパンドロぼう』に決定！

～NON STYLE 石田明さん「絵本の創作意欲が湧きました」～

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社 蔦屋書店カンパニー（以下、TSUTAYA）は、“50年後も読まれている作品をTSUTAYAで育てていきたい”という願いを込めた『TSUTAYA えほん大賞』の第2回受賞作品発表および授賞式を10月29日（金）にTSUTAYA本社オフィス（東京都渋谷区）にて開催し、大賞は『パンドロぼう vs にせパンドロぼう』（著者：柴田ケイコ／出版社：KADOKAWA）、新人賞は『ぼくらのまちにおいでよ』（著者：大桃洋祐／出版社：小学館）に決定いたしました。

■第2回『TSUTAYA えほん大賞』：<http://tsutaya.jp/ehon-awards2021/>



授賞式では、TSUTAYA・蔦屋書店で児童書に関わる全てのスタッフにより選ばれた受賞作品上位10タイトルと新人賞の発表と、1位・新人賞に選ばれた作品の表彰いたしました。2回目の開催となる今回は、授賞式に、「イクメンオブザイヤー2019」を受賞し、現在は3人の女の子を育てるパパであるNON STYLE 石田明さんをゲストに、MCは前回に続き、保育士など育児に関する資格を多数取得しているタケトさんをお迎えしました。おふたりには、普段のご自宅での絵本の読み聞かせスタイルや、各作品への感想などを交えながら、授賞式を盛り上げていただきました。なお、受賞作品は、10月30（土）より全国のTSUTAYAの書籍売り場にてコーナー展開をいたします。

本件に関するお問い合わせ先：

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社 広報室

TEL：03-6800-4764 Mail：tsutaya_pr@ccc.co.jp



楽しいこと、まるごと。

TSUTAYA

■NON STYLE 石田明さんのコメント



「僕が絵本を好きなところは、余白が残されていることです。文字には表現されない絵の表現を見つけ出し、そこにパパとしてアレンジを加えて、時には走り出すなどのアクションを踏まえながら、子どもたちに読み聞かせをしています。絵本の種類も増えていて、子どもたちを楽しませる方法が多岐に渡っていることを知れて、絵本を描きたいという制作意欲が湧きました。」

■大賞受賞作家 柴田ケイコ先生のコメント



「この度はこのような賞をいただき、ありがとうございます。昨年に続いての受賞で大変驚いています。パンどろぼうは、ちょっとマヌケでドジだけど、一生懸命な部分があるキャラクターにしようという想いがあります。今後も、長く読み継がれ、心に残る絵本を創っていきたいです。」

□『TSUTAYA えほん大賞』とは

全国の、TSUTAYA・鳥屋書店の児童書に関わる担当者が自分の子どもに読み継ぎたい・語り継いでいきたい50年後も読まれている作品をTSUTAYAで育てていきたい、という願いを込めて直近1年間に出版された絵本の中から選出。受賞作品を店頭展開で盛り上げ、先々、ロングセラーへと育てていく、えほん賞です。

本件に関するお問い合わせ先：

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社 広報室

TEL：03-6800-4764 Mail：tsutaya_pr@ccc.co.jp



楽しいこと、まるごと。
TSUTAYA

■受賞作品一覧



第2回 TSUTAYA えほん大賞 受賞作品

1位 『パンどろぼうvsにせパンどろぼう』

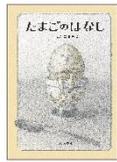


桑田ケイコ/KADOKAWA
なんじゃこれ!間違いなく現絵本界の頂点!オチまでのリズムが最高で大人が読んでもこどもが読んでも楽しめます。(TSUTAYA八尾東店 長岡 和可子)
ユーモアあふれるシリーズ第2弾!パンは盗むより、みんなで作った方がおいしく楽しいヨ!
(TSUTAYAいまじん台橋パロー-戸田店 安井 亜代)

新人賞 『ぼくらのまちにおいでよ』

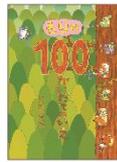


大橋洋祐/小学館
動物も人も一緒に日々の営みを繰り返していく。そこに流れる優しい穏やかな空気が、ふわっと広がり笑顔にさせてくれます。こんなまちがあったら、ぜひ足を運んでみたい!
(CCC編 高島本部 村比 優香)



2位 『たまごのはなし』

しおたにまみこ/ブロンズ新社
表紙に一目ぼれ。たまごに会いたくて、もう何度、読み返してしまっただことか。(高知 高橋幸彦 島田 玲菜子)
くせのある絵にくせのあるストーリー。これがまたくせになる!ナッツのシーンはきっとみんなが大好きです。(TSUTAYA八尾東店 長岡 和可子)



3位 『もりの100かいでのいえ』

いわいとしお/偕成社
今度は森の大きな木のおうち。次はどんな部屋に誰が住んでいるのかページをめくるワクワクがとまりません。(TSUTAYA八尾東店 長岡 和可子)



4位 『二平方メートルの世界で』

前田海音/小学館
大人も知らないかもしれない、海音ちゃんの感情や景色をすることができる。多様性の世の中で沢山の経験を知られるとても素敵な絵本です。少し難しいかもしれないけれど、必ず心に残ると思います。(TSUTAYA八尾東店 長岡 和可子)



5位 『うごきません。』

大塚健太/バイインターナショナル
途中から「うごきません」を待っている自分がある…わかっているもページをめくるとびびる!!
(コスモブックセンター 堀 隆太郎)



6位 『あなたのすてきなおとこはね』

玉置永希/KADOKAWA
子供に親としてプレゼントしたい。
(TSUTAYAブックエース小名浜店 小原 節子)
こどもに自分自身を好きになってもらいたい、そのために言葉にして伝えたいと、強く思わせてくれる1冊。(編者-ファンタジー 村井 和洋)



7位 『うちのねこ』

高橋和枝/アリス館
優しい気持ちになれる本。よかったね、と思わず言いたくなるラスト。(TSUTAYA杉戸店 岡崎 真)
うちの猫を思い出して、すぐにでも帰りたいくなります。(TSUTAYA八尾東店 石水 真樹子)



8位 『おじいちゃんのたびじたく』

シン・ロン/小嶋書店
旅立ちをテーマに優しい気持ちになれる本です。(TSUTAYA BOOKSTORE 志賀店 清水 隆彦)
死を子どもに教えるのは難しい、一緒に読んで考えたい。(TSUTAYA八尾東店 長岡 和可子)



9位 『ぼくのがっこう』

舞木のりた/PHP研究所
そらとボイスに乗ってみたい!ときどきが学校にはあるんだよと教えてくれる本です。給食のしみだっとなあと思いつきました。(TSUTAYA十和田店 津川 伸也)



10位 『きみとぼくがつくるもの』

いっしにみらいをいきていくためのけいこ
オラフ〜ジュニアーズ/ほるぷ出版
これから、未来を作っていく可能性が無限大な子どもたちへ贈るにはふさわしい絵本。(編者 高橋幸彦 島田 玲菜子)

TSUTAYA えほん大賞とは 全国の、TSUTAYA・高屋書店の児童書に関わる担当者が、自分の子どもに読み継ぎたい・語り継いでいきたい、50年後も読まれている作品をTSUTAYAで育てていきたい、という願いを込めながら選びました。一人でも多くのお子さんに長く愛される作品が生まれますように。

本件に関するお問い合わせ先：

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社 広報室

TEL : 03-6800-4764 Mail : tsutaya_pr@ccc.co.jp